

# 研究検査科の概要

2024年 研究検査科

JA山口厚生連周東総合病院

**研究検査科の概要**

**各検査フロアの紹介**

**検査情報など**

**2024年 研究検査科**

**JA山口厚生連周東総合病院**

# 研究検査科の概要

- ◆ 研究検査科は西館3階に位置し、“検体検査部門”(尿一般検査、生化学検査、血液検査、免疫血清・輸血検査、細菌検査、病理検査)と“生理機能検査部門”で業務を実施しています。また各科外来の検査受付と採血・採尿業務を西館2階中央採血室で臨床検査技師が担当しています。予防医療の見地より、健康管理センターに技師を配属しチーム医療にも参加しています。
- ◆ 柳井医師会開業医の受託検査も行っています。また平成22年より開始した「カフェ健診」利用率も順調に推移しています。
- ◆ スタッフは検査部長1名(医師)、病理医2名(非常勤)、28名の臨床検査技師で構成されています。

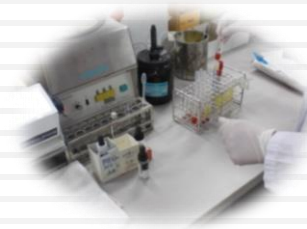
## 検査項目数

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
検体検査総数	2,205,237	2,140,091	2,178,693	2,243,793	2,060,300
生理検査総数	39,684	35,348	34,733	34,991	34,182
合計	2,244,921	2,175,439	2,213,426	2,278,784	2,094,482

# 部門別検査依頼項目数(令和元年～令和5年度)

部門別検査 依頼項目数	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
尿・一般検査	481,162	445,099	442,783	475,853	444,425
血液学検査	433,181	428,393	449,225	465,906	420,880
生化学検査	1,223,367	1,200,365	1,213,468	1,225,349	1,124,381
免疫検査	37,716	36,526	39,852	38,272	35,016
細菌検査	17,594	18,486	21,432	26,426	24,355
病理検査	12,217	11,222	11,933	12,101	11,243
生理検査	39,684	35,348	34,733	34,991	34,182
総合計	2,244,416	2,175,439	2,213,426	2,278,784	2,094,482

# 特色あるサービスの紹介

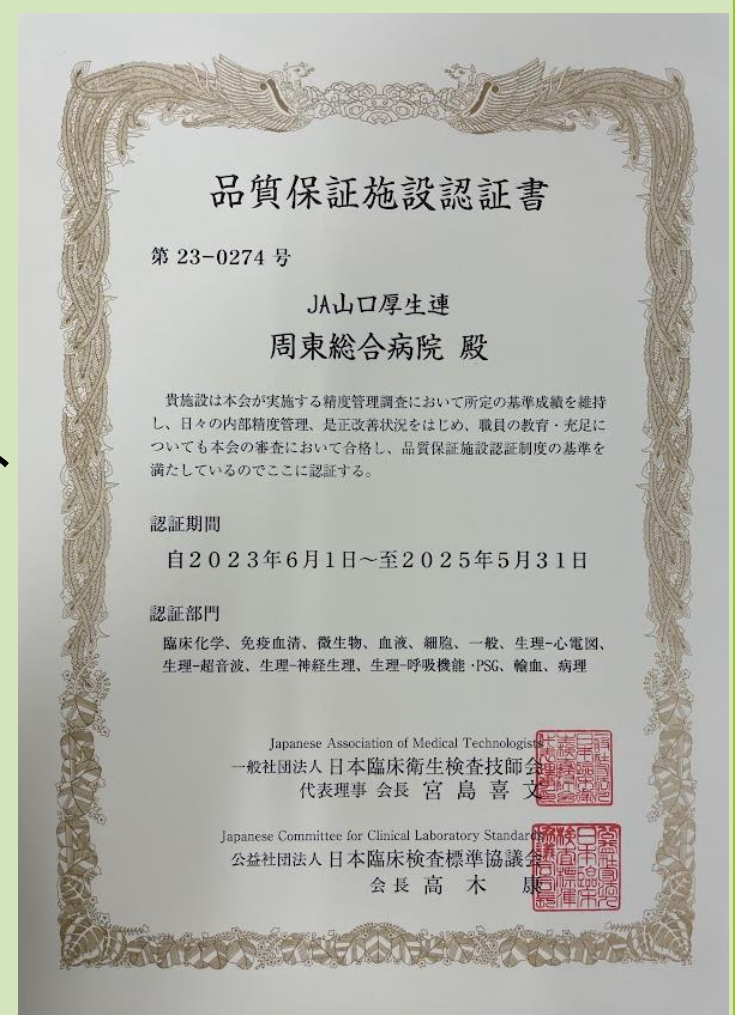


ここでは、当研究検査科の特徴的な内容を中心にご紹介します。

- ◆ **診察前検査の実施** 検査終了後に各診療科へ『お持ち帰り報告書』※を発行します。患者様には、各科外来受付前でお待ち頂き検査結果が出来た後、診察となります。
  - ※『お持ち帰り報告書』:診察前検査項目をまとめた報告書で、診察後は御自宅に持ちかえることも出来ます。
- ◆ **中央採血室の運営**  
臨床検査技師による採血です。西館2階中央採血室で検査に必要な採血(採尿)を行っています。
- ◆ **病棟採血管準備への支援**  
病棟や人間ドックなどの予約検査の採血管や採尿カップラベルの準備を行い、各病棟に配送しています。
- ◆ **輸血管理業務の実施**  
輸血用血液の払い出しや各依頼科への血液搬送、在庫管理の業務を輸血検査部門が実施しています。
- ◆ **受託検査の実施**  
柳井医師会検査センターとして柳井医師会からの検査を受託し病診連携の一翼を担っています。
- ◆ **緊急検査への対応**  
24時間体制で、緊急検査対応を実施しています。
- ◆ **花粉数測定**  
山口県医師会の「花粉情報システム」に参加しています。

# 「品質保証施設認証制度」に 認証されています

- ◆ 品質保証施設認証制度は、日本臨床検査標準化協議会(JCCLS)および日本臨床衛生検査技師会が認定機関であり、精度管理の確保、適切な人材育成など、検査室の品質保証体制についての総合的な認証となります。皆様に質の高い臨床検査を安心して受けて頂き、信頼を持って頂けるよう維持して参ります。



# 「日本臨床細胞学会施設認定」に 認証されています



平成27年度に、  
日本臨床細胞学会施設認定  
の認証を受けました。

日本臨床細胞学会の細胞診  
精度管理ガイドラインを日常  
の細胞診業務に適用させ、  
これらに準じた業務を遂行し、  
理想的な業務内容でより正  
確な判定・診断を維持してい  
けるよう、今後も努力してい  
きます。

# 各検査フロアの紹介

2024年 研究検査科

JA山口厚生連周東総合病院



# 各検査部門の紹介 Part.1

## ★中央採血室★

「中央採血室」は、検査科で唯一西館2階にあります。検体検査の一連の流れと日々格闘する部門です。

- ◆ 各科外来より依頼の検査受付と採血・採尿業務を独立して行っています。午前中の煩雑時は採血カウンター3台がフル稼働し、一日およそ150～200名の患者採血を行っています。採血・採尿された検体は3階分析部門に速やかに搬送用の専用リフト(ダムウエータ)で送り分析測定しています。
- ◆ 採血・採尿検査は玄関棟1階 再診受付機より発行されたバーコード付き《受付票》を西館2階22番窓口にご提出下さい。
- ◆ 受付方法・呼び出し方法が変更になりました。
  - ・8時～8時30分:採血室前にある自動受付機で受付し、整理券をお取りください。
  - ・8時30分～:採血室受付で、受付時に整理券をお渡しします。採血の順番になりましたら、整理券番号でお呼び出し致します。
- 検査(採血)に関し、何かお気付きの点がございましたら、何時でも中央採血受付にお申し付け下さい。



# 各検査部門の紹介 Part.2

## ★生化学検査★

生化学検査では、肝臓・腎臓等の機能検査、腫瘍マーカー等を自動分析機を中心に検査を行っております。特に、外来患者の集中する午前中はまさに戦場と化しますが、正確かつ迅速な対応を心掛ける様にしています。また、午後からは柳井医師会からの受託検査なども行っています。



## ★輸血・血清検査★

輸血・血清検査では、主に感染症などの血清検査と適合輸血を行う為の検査を担当しています。感染症検査では、緊急時に迅速に対応できる様に努めています。輸血検査では、製剤の入庫から払い出しまで、コンピューターで管理している為、オーダー受理後、即時対応できる様になっています。



# 各検査部門の紹介 Part.3

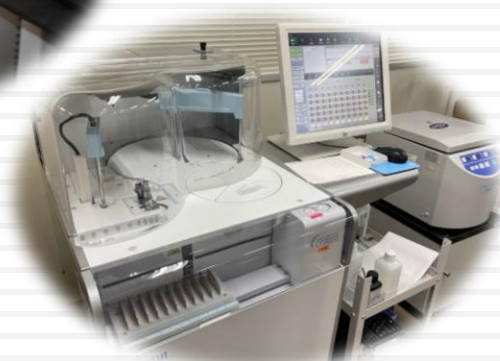


## ★血液検査★

血液検査では、CBC(各種血球のカウント)、凝固系検査、血液像カウントや標本作製などの血液学的検査を、その他、糖尿病指標の一つであるHbA1c(ヘモグロビンA1c)の測定などを行っています。特に迅速検査報告に該当する検査項目が多くあるので、速やかな報告を心掛ける様日々努力しています。

## ★一般検査★

一般検査では、尿や便を材料とする検査を行っています。尿検査は、蛋白、糖、潜血等を自動分析器を用いて定性検査および顕微鏡を用いての尿沈さ検査など行っています。また、糖尿病の指標としての、尿中アルブミンも測定しています。便の検査は、ヒトヘモグロビン分析装置を用いての潜血測定や寄生虫卵の鏡検を行っています。





# 各検査部門の紹介 Part.4

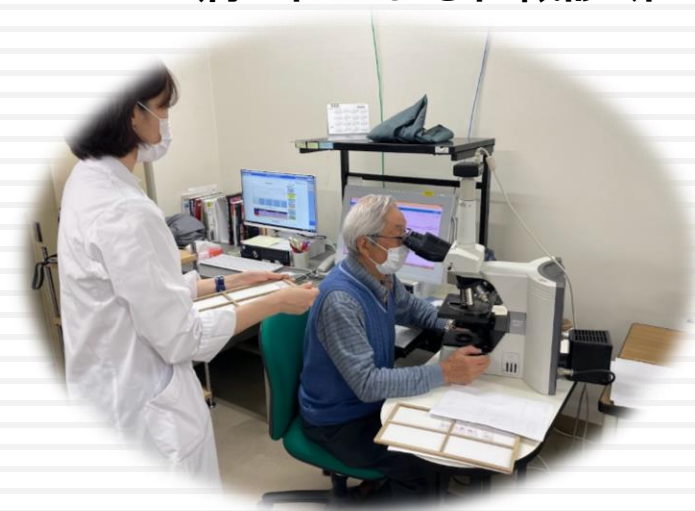
## ★細菌検査★

細菌検査では、痰、尿、便、血液等を材料とし、目的菌の検出に適した培地にて培養後、起病菌と思われるものについて同定と感受性検査を行っています。また、結核菌の有無、インフルエンザ、新型コロナウイルス等の各種ウイルス検査も実施しています。また、院内感染対策としての微生物検出情報の提供などチーム医療にも参加しています。



# 各検査部門の紹介 Part.5

## ▼病理医による組織診断



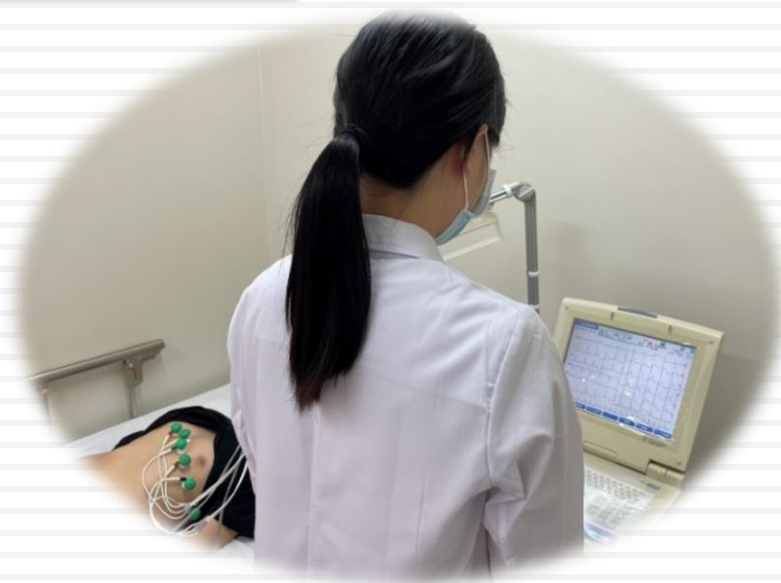
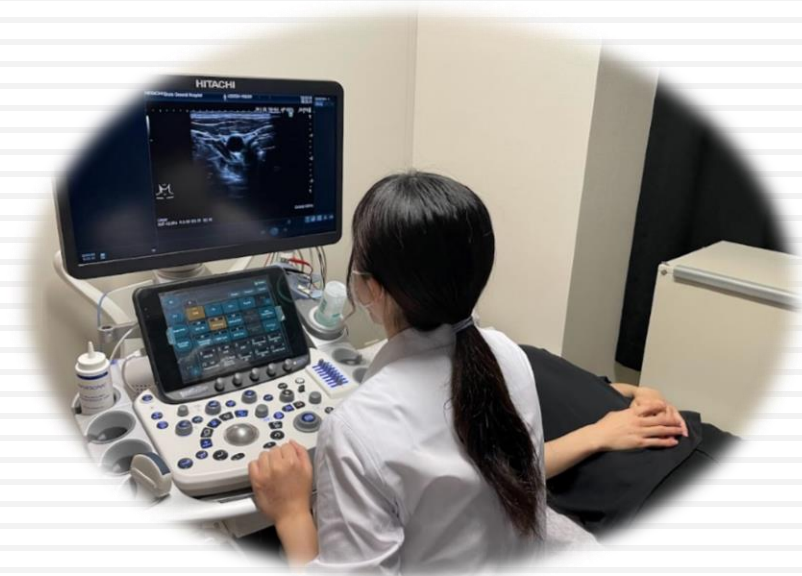
### ★病理・細胞診検査★

非常勤病理医師と細胞検査士で、病理組織検査、迅速組織検査、免疫染色、剖検、細胞診検査、子宮がん及び喀痰検診を行っています。細胞診検体採取時には必要に応じてベットサイドへ出向いて標本作製を行っています。また、学会や講習会に参加し、細胞診の勉強会を定期実施しています。

# 各検査部門の紹介 Part.6

## ★生理検査★

女性技師9名・男性技師1名で、心電図をはじめ超音波検査など生理検査全般と耳鼻科検査、循環器の心臓カテーテル検査、ペースメーカー植え込み等に携わっています。また、神経伝導速度やABI(血圧脈波検査)の検査、心臓エコーも技師が行っています。常に患者様と接する部門なので、接遇(笑顔や言葉遣い)に気を付けております。一方で、他部署とのコミュニケーションも大事にして、チーム医療の一端を担えるようにスタッフ一丸で、頑張っています。



# 取得資格

- ◆ 2級臨床検査士(循環生理学)
- ◆ 2級臨床検査士(病理学)
- ◆ 認定病理検査技師
- ◆ 緊急臨床検査士
- ◆ 細胞検査士
- ◆ 国際細胞検査士
- ◆ 超音波検査士
- ◆ 血管診療技師
- ◆ 聴力検査士
- ◆ 日本糖尿病療養指導士
- ◆ やまぐち糖尿病療養指導士
- ◆ 第1種衛生管理者
- ◆ 特定化学物質及び四アルキル鉛作業主任者
- ◆ 有機溶剤作業主任者
- ◆ 健康食品管理士
- ◆ BLSインストラクター
- ◆ 臨地実習指導者

# 検査情報など

**COPD(慢性閉塞性肺疾患)に関する検査**

**動脈硬化に関するAPI検査**

**カフェ健診の紹介**

**血糖管理目標値について(糖尿病患者さん用)**

2024年 研究検査科

JA山口厚生連周東総合病院



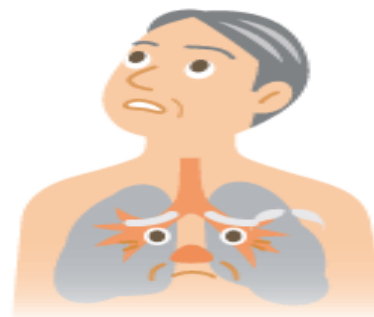
# COPD(慢性閉塞性肺疾患)ってどんな病気？

COPDは、主に長年の喫煙習慣が原因で発症し、呼吸機能が低下していく別名「煙草病」という肺の病気です。以前は「慢性気管支炎」、「肺気腫」と別々に呼ばれていましたが、最近ではこの2つを総称して「COPD」と呼ばれています。

COPDの早期診断には、呼吸機能検査が不可欠です。  
「肺年齢」は1秒間に吐ける息の量(1秒量)を測定し、性別、年齢、身長から算出される1秒量の標準値と比べて算出します。  
「肺年齢」が歴年齢を上回ったら要注意！

## 肺年齢

「肺年齢」とは、見た目では判らない“肺の健康”を知るヒントです。同性・同年代と比べて自分の肺の健康状態を把握するためのバロメーターとして、日本呼吸器学会によって、「肺年齢」が提言されました。自分の肺年齢を把握することで、肺の健康維持、病気の予防、早期発見につながります。



実年齢  
45歳  
↓  
肺年齢  
65歳

肺年齢.net

# あなたは『動脈硬化』という言葉を知ったことがありますか！？

動脈がひどく傷んでくるのは40代からといわれています。  
動脈は体の隅々に走り、酸素や栄養素を運ぶ重要な役割を果たしています。  
しかし、年齢とともに老化し、弾力性が失われて硬くなったり動脈内に汚れがこびりついていたりして血行が悪くなり、血液が詰まりやすくなってきます。



血管も年を取るってことじゃ。

実は……

心筋梗塞、狭心症、脳卒中(脳梗塞、脳血栓)、閉塞性動脈硬化症、これら全部違う病気のように聞こえますが、実はこれらはみな、動脈硬化が引き起こす病気(動脈硬化性疾患)なんですよ！

当院では、動脈硬化になっている可能性はないか、簡単に調べることが出来る『ABI』という検査があります。



検査はこんな感じで、  
両手両足の4ヶ所に血圧計を巻いて行います。  
所要時間は大体5分くらいです。

通常、横になった状態で両腕と両足の血圧を測ると、足首のほうがやや高い値を示します。しかし、動脈に狭窄や閉塞があると、その部分の血圧は低下します。

こういった動脈の狭窄や閉塞は主に下肢の動脈に起きることが多いため、上腕と足首の血圧の比によって狭窄や閉塞の程度がわかります。

# 「カフェ健診」のご案内

## 「カフェ健診」では・・・

普段、気になっているところ(血糖値や貧血、コレステロール値など)を、チェック出来る検査項目を取り揃え、気軽に健康診断を受けて頂くことを目的に始めました。

※保険証や初診料は一切不要です。

## 申込み方法は・・・

玄関棟1階ロビーに設置してある券売機でご希望の健診チケットをお求めください。  
(右の図を参考にして下さい。)

受付:月曜日～金曜日(祝祭日・休診日を除く)  
11:00～15:00

## お申し込みについて

玄関棟1階ロビーの券売機で  
ご希望の券を購入後、初診受付へ



玄関棟2階の健康管理センター  
へお越しください

採血・採尿・CT



カフェ健診【結果】のお渡し  
項目によってはご自宅への郵送  
※【医師の診察はいたしません】

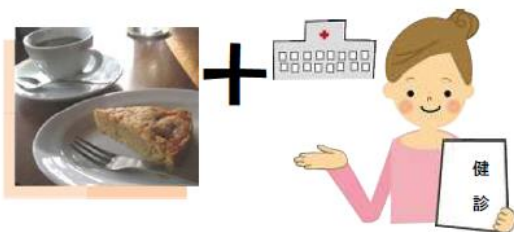


# カフェ健診の健診メニュー

## カフェ健診



ちょっと休憩しながら  
健診できたらいいなあ…



【受付時間】月曜日～金曜日

(土曜日・日曜日・祝祭日

・健康管理センター休診日を除く)

### 注意事項

カフェ健診は健康管理をサポートする目的で実施しております。診断・治療を目的とするものではありませんので現在、医療機関で治療中の方はお申し込みをご遠慮頂いております。皆様のご理解を宜しくお願いいたします。



### <健康管理センターのオススメ商品>

**おすすめセット ¥1800** ☆

採血で生活習慣病の代表的な検査ができます

血糖値(血糖、HbA1c)・痛風(UA・BUN・CRE)

お酒の飲み過ぎ(AST、ALT、γ-GTP)・貧血(CBC)

コレステロール(総コレステロール、中性脂肪、HDL-C、LDL-C)

半額!

通常5項目 **¥3700** が→**¥1800** に!

これで生活習慣病がわかります♪

研究検査科で検査している  
項目のみ記載しています。

### 1000円未満 でできる検査

- ①おしっこが気になる方 (尿定性検査) **¥500**
- ②痛風が気になる方 (尿酸、BUN、CRE) **¥600**
- ③貧血が気になる方 (CBC) **¥600**
- ④お酒の飲み過ぎが気になる方 (AST、ALT、γ-GTP) **¥800**
- ⑤血糖値が気になる方 (血糖、HbA1c) **¥800** ☆
- ⑥血液型が気になる方 (ABO、Rh 式) **¥800**
- ⑦コレステロールが気になる方 (総コレステロール、中性脂肪、HDL-C、LDL-C) **¥900** ☆

### 1500円～1600円 でできる検査

- ⑨胃のピロリ菌が気になる方 **¥1500**  
(尿中ピロリ抗体、尿定性検査)  
※ピロリ菌の検査は尿検査で調べます
- ⑩アレルギーが気になる方 (IgE) … **結果郵送**  
【スギ花粉・ヒノキ花粉・雑草】  
(1項目) **¥1600**  
2項目以上される場合…  
1項目**¥1000**の追加で検査ができます

### 2300円 でできる検査

- ⑪前立腺が気になる方… **結果郵送** **¥2300**  
(PSA: 前立腺特異抗原)
- ⑫腎臓の働きが気になる方 **¥2300**  
(シスチン C、尿定性検査)

☆ …食事の影響を受ける場合がございますが問題はありません

# 血糖管理目標値について (糖尿病患者さん用)

- 糖尿病は、放置すると、眼・腎臓・神経などに**細小血管合併症**を引き起こします。また、脳梗塞や心筋梗塞などの**動脈硬化症**も進行させます。
- 糖尿病による**合併症の発症を予防し、また進行を阻止すること**、さらには糖尿病患者さんにおいても、健康な人と変わらない日常生活の質(QOL)が維持され、健康な人と変わらない寿命が確保されることが糖尿病治療の目的です。
- 日本糖尿病学会では、**2013年6月から「熊本宣言2013」**で発表された**「血糖コントロール目標」**で運用されています。

(参考:日本糖尿病学会 HP)

# 熊本宣言 2013

(日本糖尿病学会 PRESS RELEASEより引用)

あなたとあなたの大切な人のために

Keep your  
A1c below 7%

<7%  
熊本宣言2013



©2010熊本県くまモン#8897

第56回  
日本糖尿病学会  
年次学術集会

熊本宣言 2013

◆糖尿病となった方が健康で幸福な寿命を全うするためには、早期から良好な血糖値を維持することが重要です。

◆血糖の平均値を反映するHbA1c(ヘモグロビン・エイワンシー)を7%未満に保ちましょう。

➤あなたとあなたの大切な人のために *Keep your A1c below 7%* 【2013.6改定】